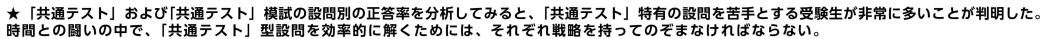


# 共通テスト英語リーディング





# 全ての問題に共通の解法







人物関係・状況設定・概要・テーマが分かる



※読んでいない人が多い。もったいない!

#### 設問文を読んで題意の確認

ここを間違えると大変なことに



※「キーワード」(**名詞・動詞**)の確認も

#### 本文の該当箇所の発見

設問の「キーワード」を手がかりに 本文中の該当箇所を発見

【本文読解】

共通テスト長文問題の全てに共通の解

法

※「原文典拠の法則」……根拠は必ず本文の中にある

#### 選択肢との照合

該当箇所を巧妙に「言い換えた」ものが正解

※「同一内容異表現の法則」……同一内容を違った表現で 言い換える

- ●「情報検索問題」では、設問で何が問われているのかを確認してから本文を読んだ方が、 素早く設問の根拠となる箇所を見つけることができる。 選択肢までは読む必要はない
- ●英文を読むときは、設問を解く手がかりとなる箇所に、下線を引いたり、「キーワード」 を丸で囲んだりしながら読み進める。本文中の語句・表現は選択肢では**「言いかえ」**ら れていることが多い。誤りの選択肢の中には「記述なし」のものもあることに注意

※必ずしも問1から順に解く必要はない。簡単なものから片づけていく。

問1→問2→問3…と、易→難となっていくとは限らないので、注意が必要。

# 共通テスト」型



- 問 3 You are making statements about some plastics which share common properties. According to the article, which two of the following are appropriate? (The order does not matter.) 読み」する
  - (1) Boiling water (100°C) can be served in Type 1 and Type 6 plastic containers.
  - (2) It is easy to recycle products with Type 1, 2, and 3 logos.
  - Products with the symbols 1, 2, 4, 5, and 6 are suitable for food or drink containers.
  - 4) Products with Type 5 and Type 6 markings are light in weight.
  - Type 4 and 5 plastics are heat resistant and are widely recycled.
  - Type 6 and 7 plastics are easy to recycle and environmentally friendly.

#### **Point**

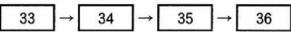
※「試行テスト」では正しいものを全部マークせよ、という問い方で全滅した 誤りの選択肢の特徴として、あえて英文中に出てくる語句・表現を用いる→引っかけ

## 時系列並べ替え型





問 3 Choose <u>four</u> out of the five events (①~⑤) in the order they happened to complete Sequence of Key Events.



読み」して たな出来事

- 1 Farnsworth rejected RCA's offer.
- 2 Farnsworth shared his idea with his high school teacher.
- 3 RCA won the first stage of the battle.
- 4 The US government gave Farnsworth the patent.
- S Zworykin was granted a patent for his television system.

#### Point

#### 選択肢を|先読み] しておく

- ①ファーンズワースRCA申し出拒絶
- ②ファーンズワーズ高校の先生と考えを共有
- ③RCA第一段階勝訴
- 4合衆国政府特許認可
- ⑤ズウォーキン特許認可

#### ●並べ替えるものの種類

- ①出来事・動作 ⇒動鹿
- ②名詞 ⇒ ②詞
- ③感情 ⇒泥含刺

### 《読解のポイント》 「誰が?」 + 「何をしたか?」

本文を読んで上の項目に相当する文が出てきたらマーク→順番を番号で記入→解答解答に含まれない選択肢(**ダミー**)が1つあるので注意。

## この選択肢はココに書いてある!!を確認

(原文典拠の法則)

※出来事が「本文中に出てくる順番」と「実際に起こった順番」が異なる場合があることに注意 しよう。その点は、「時」を表す表現に着目するとよい。

## 事実・意見の区別型



問 5 One fact stated by a previous student is that

10

- ★選択肢から「意見」の選択肢を除外していけば時間短縮可能!
- headphones or earphones are necessary when watching videos
- (2) the library is open until 9 pm
- 3 the library orientation handouts are wonderful
- ④ the Study Area is often empty 主観的な形容詞→意見

4つの選択肢を「これは fact、これは opinion」と事前に分別して、fact が求められていれば fact だけ、opinion なら opinion だけを本文内容と対照させる。



fact / opinion を事前分別して

→ 求められているほうだけを本文照合する

#### ◆事実・意見の見分け方―両者をきちんと区別

fact(事実)	文章の中心が <b>名詞・動詞</b> →賛成も反対もできない
opinion (意見)	文章の中心が <b>形容詞・副詞・助動詞</b> →賛成または反対できる

#### ●両者をきちんと区別!

「事実」と「意見」など を区別して、理解したり 伝えたりすることが求め られている。

## 要約・タイトル型



問 5 Which is the most suitable title for the article?

最も適切なタイトルは?

① Does Your Pet Sleep on Your Bed?
② What Does Keeping Pets Give Us?
③ What Pet Do You Have?
④ Why Not Keep a Pet Pig?

本文全体の「まとめ・流れ」の把握を重視した設問

### ■「タイトル問題」の鉄則

- ①文章全体の内容を含んでいる
- ②具体的な一部分の言及でない
- ③文章の要点を押さえられている

→**タイトル**だけ見て何の話か分かるものを選ぶ **※第1段落(テーマ**)と**最終段落(結論)**が大きなヒントに

## ★「要約問題」→各段落でテーマのある場所は?

- 1最初と最後
- ②「しかし」の後
- ③疑問文(問題提起)

## 複数箇所対応型



問 4 If you borrowed three books on 2 August and returned them on 10 August,

you could

本文中の複数箇 所に根拠となる 英文が!

- 10 borrow eight more books on 10 August
- 2 borrow seven more books on 10 August
- 3 not borrow any more books before 13 August
- anot borrow any more books before 17 August

1箇所の情報では正解を特定できず、2箇所(あるいは3箇所)の情報を照らし合わせて正解 を選ばせる問題。段落が離れたところに、**根拠箇所**が散らばっている。根気強く読むしかない。

## ココとココを照らし合わせて ⇒ コレが正解

●選択肢から「キーワード」を拾う→本文のどこに登場するかを探す→選択肢の判断

※選択肢の検討には、本文の「言い換え」が含まれていないか(例 具体 → 抽象を意識しよう。

# 重要

# 原文典拠の法則

必ず本文中に根拠となる箇所がある

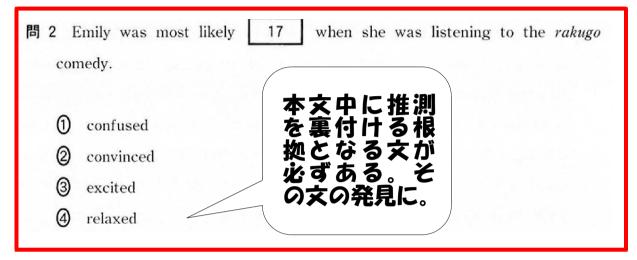


# 同一内容異表現の法則

同じ内容を異なる表現で表す

## 推測型





★本文中に直接述べられていない内容を読み取る→**文脈**から

ココにコウ書いてあることから推測すると ⇒ きっと、コウなるだろう